

2012年(平成24年)11月17日 土曜日

大館・釈迦内プロジェクト実行委

# ヒマワリ油のお歳暮いかが

## セット販売を開始

税込み。Aセットが300個、Bセットが200個の限定販売だ。

プロジェクトで活動の中心となった釈迦内小児童がヒマワリ油を使って開発したドレッシング、あえ物などのオリジナルレシピ付き。Bセットの200ミリ入り瓶には児童がデザインしたラベルが貼られている。

大館市内の郵便局はことしからヒマワリの栽培に協力。釈迦内、長木、白沢、花岡の計4局長らが種まきや収穫に参加したほか、全12局が窓口で種を配布し、市民らに栽培への協力を呼び掛けた。

釈迦内郵便局の中島美賀子局長は「地域に貢献したいとプロジェクトに参加した。作業に関わっている分、思い入れは強い。お歳暮セットの販売でも力になればうれしい」と話していた。

セットの注文は東北の全78郵便局で受け付け中。窓口に備え付けの専用申込用紙に記入する。商品は申し込み後1週間から10日程度で配達される。

来年1月末まで受け付けるが、両セットとも限定数に達し次第終了。問い合わせは実行委 ☎0186・48・2934 (鳴崎宏樹)

地域を挙げてヒマワリ油づくりに取り組んでいる大館市の釈迦内サンフラワープロジェクト実行委員会(日景賢悟委員長)は、今月からお歳暮用のヒマワリ油セットの販売を開始した。東北の全郵便局で注文を受け付けている。日景委員長(43)は「釈迦内の活動を全国に知ってもらいたい」としている。

商品名は「釈迦内<sup>ひまわりあり</sup>向陽油」。100ミリ入り瓶が2本のAセット(2千円)と、100ミリ入り瓶、200ミリ入り瓶が1本ずつのBセット(3千円)の2種類。価格は送料、



東北の郵便局で注文を受け付けている「ヒマワリ油のお歳暮用セット」